

第5回 南部町教育委員会スポーツ・文化表彰 表彰式

南部町出身ソプラノ歌手 森岡絃子さんが記念講演

3月28日(日)第5回南部町教育委員会スポーツ・文化表彰の表彰式がふるさと交流センターで開催されました。この表彰は教育委員会が毎年行っているもので、平成21年1月1日から12月31日までの間に、スポーツ活動及び文化活動で顕著な成績を収めた町内在住の個人、団体又は町内勤務者に贈られるものです。

本年度の受賞者は、全国規模の大会で優秀な成績を収めた人に贈られるスポーツ賞4名をはじめ、合計82名の方が受賞。矢吹教育委員長から各賞の代表者に表彰状と記念品、副賞が手渡されました。受賞者を代表して謝辞を述べた田子信郎さんは「私たちはスポーツ・文化活動でそれぞれ努力してきた。今後も南部町のスポーツ・文化の発展のために頑張っていきたい。」と決意を述べられました。また、南部町出身でソプラノ歌手の森岡絃子さんによる町民歌の披露と、「ふるさとがくれた宝物」四季のうたとともに「と題する記念講演・ミニコンサートも行われました。



森岡絃子さんによる記念講演・ミニコンサート



表彰状の授与

毎月1日・15日は「ノーテレビデー」

ノーテレビデーカレンダーができました。

南部町教育振興会(保育園・小学校・中学校・教育委員会の職員で組織)

では、『ノーテレビデーカレンダー2010年版』を作成し、新学期の始まりにあたり、保育園・小学校・中学校の児童生徒の家庭に配布しました。



子どもや親子の入賞作品が盛り込まれたカレンダー

このカレンダーには、昨年度に募集した「町内一斉ノーテレビデー」ポスター・絵画・標語コンクールの優秀作品を掲載しているほか、毎月1日と15日の「町内一斉ノーテレビデー」を★のマークにして、各家庭で「ノーテレビデー」をより意識していただくよう工夫をしています。

ノーテレビデーは、「テレビを見ないこと」が目的ではありません。テレビやビデオ・ゲーム・携帯電話・インターネットなどによって、今まで奪われていたものに

気づくチャンスです。

「とにかく一度、消してみる。やめてみる。」ことに、各家庭や地域で、ぜひチャレンジしてみてください。

子どもだけでなく大人の皆さんにも、テレビやゲーム、携帯電話、インターネットなどの付き合い方を、もっと意識しながら生活していただけるよう、家族の目につきやすい場所にかけていただくなど、引き続きご協力をお願いいたします。